

2021年4月吉日

近畿本部機械システム部会 総会ならびに第85回例会開催のご案内

近畿本部機械システム部会
部会長 田岡 直規

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

近畿本部機械システム部会の総会ならびに第85回例会を下記の通り開催致したく、ご案内申し上げます。なお、新型コロナウイルス感染拡大に係り近畿2府1県に発せられていた緊急事態宣言は既に解除されましたが、先行きが依然不透明でありますことから、今回も講演会はWEB形式での開催とし、懇親会も開催致しません。

今回の技術講演は、「不特定多数、特定少数の設備工事設計って何？～設計工学の観点から～」と「大型溶接構造物の信頼性について一考察～発電用機器における信頼性確保の今後の展望～」と題します2件を予定しております。両テーマとも技術士にとって大変興味深いものです。これらテーマにご関心のある方は、本部会関係部門の日本技術士会員のみなならず、他部門や非会員の技術士、また一般の方々にもご参加いただけますので、奮ってご参加ください。

なお講演会に続き部会総会を開催致しますので、機械、金属、資源工学、航空宇宙、船舶海洋、原子力・放射線各部門の技術士各位におかれましては、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日時； 2021年5月8日（土）

12:45 頃～ アクセス可能、受付（混み合いますので、お早めに）

13:15～16:35 講演会

16:40～17:00 総会

2. 開催形式；

WEB 会議（参加者各々の PC で、Zoom を介して聴講いただく形式）とします。

接続先アカウント：開催日の数日前に、参加申し込み時に登録いただいたメールアドレス宛にお知らせします。

3. プログラム：

13:15～13:20 開会挨拶 部会長 田岡 直規

13:20～14:35 講演①「不特定多数、特定少数の設備設計って何？～設計工学の観点から～」
講師 生浦 浩子 技術士（機械部門）

14:35～14:50 質疑応答

14:50～15:00 休憩

- 15:00～16:15 講演②「大型溶接構造物の信頼性について一考察
～発電用機器における信頼性確保の今後の展望～」
講師 石村 哲朗 技術士（金属部門）、博士（工学）
- 16:15～16:30 質疑応答
- 16:30～16:35 事務連絡（アンケート回答、次回以後の例会予定の告知等）
- 16:35～16:40 休憩（総会への参加を希望されない方は、この間にご退室ください。）
- 16:40～17:00 機械システム部会総会
- 17:00 終了

4. 講演概要

講演①

題目： 不特定多数、特定少数の設備工事設計って何？～設計工学の観点から～

講師： 生浦 浩子 技術士（機械部門）

講演概要： 不特定多数の人々が訪れる集客施設と特定少数の人々が関わる産業プラント設備では、設計に対する考え方に違いはあるのか。どのような産業分野でも設計はなされており、ノウハウを活用しながら新規アイデアを具現化するため、技術分野を横断する設計が必要とされている。産業の異なる設備工事設計に携わってきた自らの経験と設計工学の観点から愚見を申し上げる。

講演②

題目： 大型溶接構造物の信頼性について一考察

～発電用機器における信頼性確保の今後の展望～

講師： 石村 哲朗 技術士（金属部門）、博士（工学）

講演概要： 溶接はモノづくりにとって必要不可欠な基礎技術です。社会インフラ設備である発電用機器を例に挙げると総重量が数トンから数百トンの大型溶接構造物から構成されており、部品数が多くその接合箇所数も膨大である。そのため施工時の品質管理や機器稼働後の安定運転等の信頼性確保は大変重要である。また、ISO 上、溶接は「特殊工程」と規定されており、事業のグローバル化の中、それに沿った溶接の品質マネジメントシステム（QMS）の実践やそれに伴う人材育成等は企業に求められる必須条件でもある。

小職は約 40 年間に亘ってこれらについて取り組んできた。

一方、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた発電用機器の効率向上や脱炭素化設備へのシフトが段階的に進められる。これに伴う機器・溶接構造物の信頼性確保について、これまでの経験を活かし今後の展望を考察します。

5. 参加費

例会終了後、機械システム部会のゆうちょ銀行口座へ下記金額をお振り込みください。なお、振込手数料は参加者の負担とします。

日本技術士会正会員ならびに準会員（部門不問）～	500 円
非会員並びに一般の方～	1,000 円
近畿本部（含 兵庫県支部）協賛団体にお勤めの方～	500 円（但し、1 口 1 名）
技術士第一次試験合格者無料パスポート I D 提示者	0 円（今年発行のものに限る）

参加用 URL (Zoom アクセス先)、講演資料及び CPD 参加票の受け取り方法、アンケート記入・提出方法等については、参加申し込み者宛てに追って連絡致します。

6. 参加申し込み方法 および 注意事項

日本技術士会近畿本部機械システム部会のWEB サイトにアクセスし、

<http://www.ipej-knk.jp/bukai/kikai/kikai-gyouji.html>

- ① 5月「第85回例会参加申込」の各欄に所定の項目を入力いただき（懇親会の項目は無視してください）、「確認」を押して送信ください。
- ② 参加申し込み〆切： 2021年5月5日（水・祝）。
但し、〆切前であっても、定員に到達次第締め切ります。
また、キャンセル待ちはございません。
- ③ 【注意事項】 Zoom を用いたオンライン例会への参加について
Zoom 例会へのご参加に際し、事前準備と例会当日の参加時注意事項を以下に記載しますので、宜しくお願い致します。

- i) Zoom を初めて使用される方を対象に、PC もしくはスマートフォンでのセットアップ方法を別紙に記載しています。例会当日にスムーズに参加していただくため、該当される方は、例会当日までにセットアップを完了させておいてください。
- ii) Zoomの接続トラブル等が生じた場合、例会開始の直前に参加申込者にメールにて緊急連絡を流し、対処法をお知らせします。よって、お申し込み時に記入いただくメールアドレスは、ご自宅等受講場所で受信可能なものをご選択ください。また、お手許の受信メディアでは、メールソフトを起動させておいてください。
- iii) オンライン例会をスムーズに進行するため、参加者各位には当日、以下の点を遵守いただくようお願いいたします。
 - ・接続許可／不許可はZoomにおける表示名にて判定するため、ご氏名の表示は日本語による実名表記としてください。
 - ・参加中は、マイクをミュートに設定してください。
 - ・各講演後に、質疑応答の時間を設けます。
 - 質問のある方は、講演中にZoomのチャット機能を用いて質問事項を記入・送信してください。
 - 司会者の指名を受けた質問投稿者は、マイクのミュートを解除して、改めて口頭でご質問ください。
 - 講演者の回答終了後、マイクはミュートに再設定してください。
 - 時間に余裕があれば直接口頭での質疑も受け付けますので、司会者の指示に従ってください。

別紙

【Zoom アプリのセットアップ方法】

<PC の場合>

以下のサイトにアクセスして、「ミーティング用 Zoom クライアント」をダウンロードし、PC にインストールしてください。

<https://zoom.us/download>

<スマートフォンの場合>

「Zoom Cloud Meetings」というアプリをインストールしてください（無料）。

【Zoom アプリの入手方法】

iPhone/iPad は Apple store から入手できます。

<https://apps.apple.com/jp/app/zoom-cloud-meetings/id546505307>

Android は Play ストアから入手できます。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=us.zoom.videomeetings&hl=ja>

* 例会参加には、Zoom のアカウント登録・ログインは不要です。

* 初回起動時に、マイクやカメラへのアクセス許可を求めるメッセージが出てきますが、すべて「許可する」をクリックしてください。

* 予めソフトのインストールが完了していれば、会議案内の URL をクリックすれば参加できます。

(ミーティング ID やパスワードの入力は不要。)

→当日までにアプリのセットアップを完了しておくことを推奨します。